

わたしたちは  
まだ林檎のなかで  
眠つたことが  
ない

# QQQ

2020年 2月8日(土) — 4月12日(日)

開館時間 — 9時〜17時  
(入館は30分前まで)

休館日 — 水曜日

会場 — 2階展示室

サテライト・パネル展示

東和銀行本店

前橋市役所

前橋市立中央公民館

前橋市立図書館

福島市立図書館

(詳細は前橋文学館ホームページにて)

観覧料 — 一般 400円

● 湖太郎展示室もご覧になれます。

● 高校生以下無料

● 3階オープンギャラリは無料

● 障害者手帳をお持ちの方と  
その介護者1名無料

観覧無料の日

● 2月8日(土) (展覧会初日)

● 2月22日(土)・3月28日(土)  
(学芸員展示解説日)

協力 — 新潮社、東和銀行

デザイン

STUDIO VISION 居城達志

第27回萩原朔太郎賞受賞者

# 和合亮一展





福島にて 2019年10月  
©木暮伸也

### 和合亮一

1968年福島県福島市生まれ。詩人。国語教師。  
 福島大学教育学部卒。福島市在住。  
 1999年、第一詩集『AFTER』で第4回中原中也賞を受賞。  
 2006年、第四詩集『地球脳髓詩篇』で第47回晩翠賞を受賞。  
 2017年、第1回ニュク・レビュー・ポエトリー賞を受賞。  
 2019年、『QQQ』で第27回萩原朔太郎賞を受賞。  
 主な詩集に『RAINBOW』、『詩の礫』、『詩ノ黙礼』、『詩の邂逅』、『廃炉詩篇』、『昨日ヨリモ優シクナリタイ』など。新聞各紙にてエッセイ、時評を連載。東日本大震災の際、直後よりツイッターで福島の現状を詩の言葉で伝えた。それをまとめた詩集『詩の礫』がフランスにて翻訳・出版され、2017年の夏に第1回ニュク・レビュー・ポエトリー賞を受賞。フランスでの詩集賞の受賞は日本文壇史上初となり、国内外で大きな話題を集めた。合唱曲の作詞多数。オペラ、合唱劇、ラジオドラマの台本を手掛ける。近年はインドネシアや台湾、アメリカに招聘。福島県教育復興大使。福島大学応援大使。2冊の新しい詩集を準備中でまもなく刊行予定。

# QQQ 和合亮一展

第27回萩原朔太郎賞受賞者

和合亮一さんは、高校教師をしながら、詩人として地元福島を拠点に活動をしています。1999年第一詩集で中原中也賞を、2006年第四詩集で晩翠賞を受賞し、傍らでイベント主催や時評活動の展開など「若手詩人の旗頭的存在」として活躍を続けてきました。2011年に東日本大震災に遭い、その現状を詩に託してツイッター上に発表し続け、多くの人に支持され反響を呼びました。

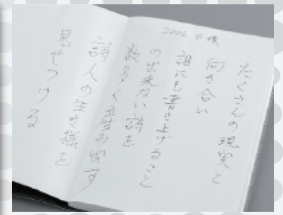
本展では、詩作にとどまらず、ポエトリーリーディングやラジオパーソナリティーとしての活動、演劇・オペラ・校歌・創作神楽を手掛けるなど、多彩な表現で福島から発信を続ける、第27回萩原朔太郎賞受賞詩人と和合亮一さんをご紹介します。



『AFTER』1998年



受賞作『QQQ』2018年



創作ノートより



◎アクセス  
 電 車：JR 前橋駅から徒歩 20分 / 上毛電鉄中央前橋駅から徒歩 5分  
 自動車：関越自動車道前橋 IC から車で 15分  
 ※広瀬川サンワパークキング(市営パーク城東)のご利用に際しては、駐車券に割引処理をいたします。

### アーツ前橋展覧会情報

前橋の美術 2020 トナリのビジュツ  
 2月8日(土)～3月15日(日)

廣瀬智央 地球はレモンのように青い  
 4月10日(金)～6月14日(日)

TEL:027-230-1144 <http://www.artismaebashi.jp/>

### 同時期開催

怖いを愛する一映画監督・清水崇の世界展

1月18日(土)～3月22日(日) 会場:3階オープンギャラリー 観覧料:無料

リーディングシアター vol.11「ラヴ レターズ」秋草瑠衣子×萩原朔美

3月7日(土) 14時開演(開場13時30分) 会場:3階ホール 展示観覧券をご購入の上3階ホールへお越しください。

日本の話芸 金原享世之介師匠

3月21日(土) 14時開演

## ●記念イベント

\*当日は、展示観覧券をご購入の上、ホールにお越しください。

\*1月25日(土)9時より受付開始(TEL 027-235-8011まで)

### ◎昨日ヨリモ優シクナリタイ—和合亮一を読む

2月29日(土) 14時開演(開場13時30分)

出演 手島実優(女優)  
 礪干彩香(あかぎ団)  
 坂川善樹(隆善舞台)  
 前橋女子高等学校放送部  
 萩原朔美(前橋文学館館長)ほか

会場 3階ホール 先着100人



手島実優



礪干彩香



萩原朔美

### ◎茶の間の一億年と一秒間の間で—和合ファミリーによる朗読会—

3月14日(土) 14時開演(開場13時30分)

出演 和合亮一、和合敦子、和合大地

会場 3階ホール 先着100人

### ◎学芸員による展示解説 \*当日観覧料:無料 予約不要

2月22日(土)、3月28日(土) 各日とも13時～14時 2階展示室にお集まりください。



萩原朔太郎記念・水と緑と詩のまち

前橋文学館

〒371-0022 群馬県前橋市千代田町三丁目12-10 TEL.027-235-8011 FAX.027-235-8512

<https://www.maebashibungakukan.jp/>